

# 日刊 勤労千葉

85. 8. 14

No. 2015

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

## 第6回卓球大会開幕



汗だくの熱戦のすえ成田に軍配（団体戦-オ3位決定戦）

勤労千葉サークル協主催、第六回卓球大会は、八月二日、千葉公園体育館において開催され、各支部より五〇名が参加し、支部対抗戦、個人戦で熱戦をくりひろげました。

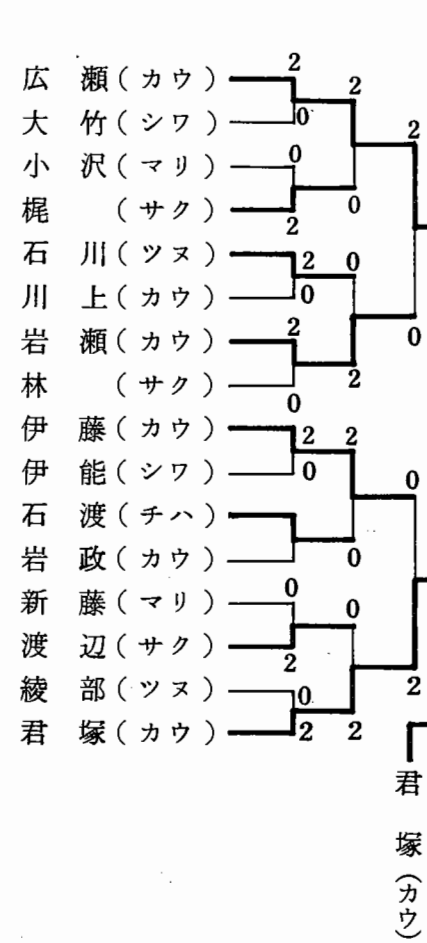
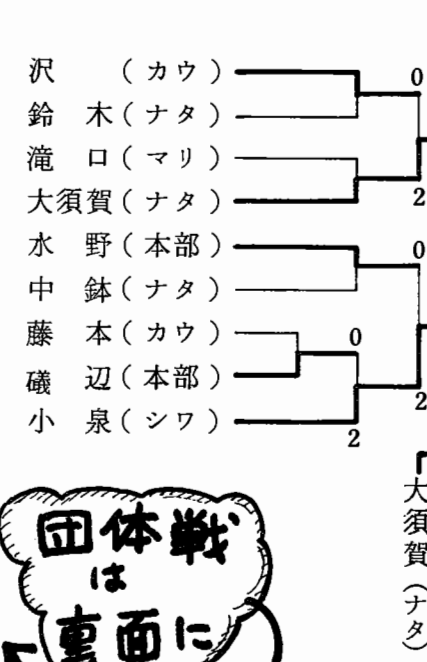
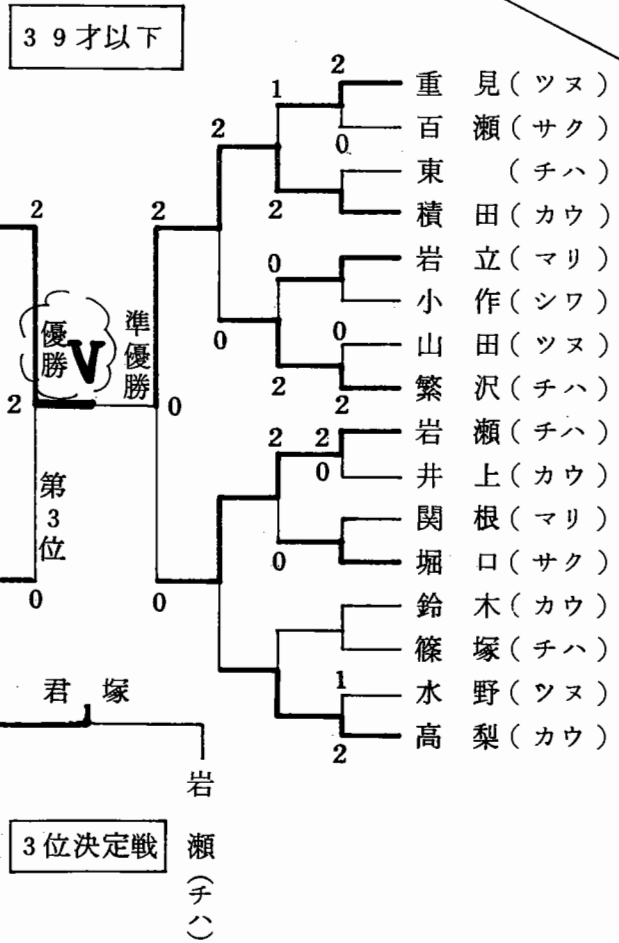
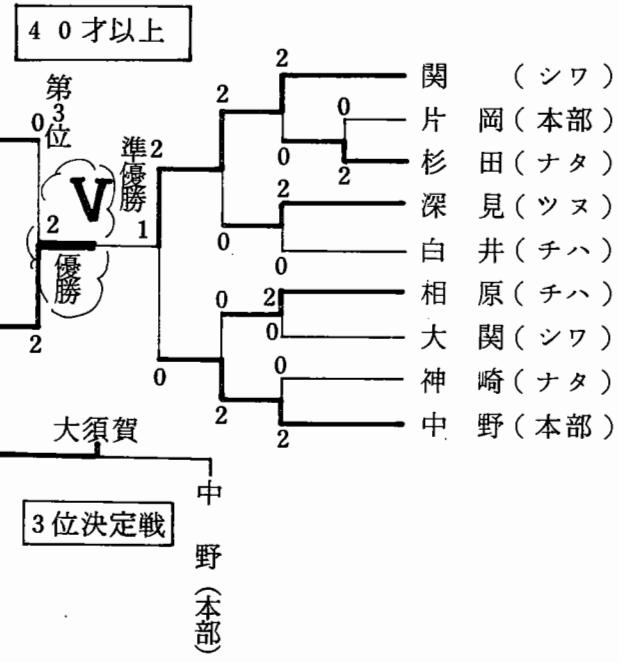
九時三〇分より開会式が行われ、サークル協・事務局長の司会のもと、まずはじめに本部を代表して水野副委員長から「国鉄の『分割・民営化』答申が出され、国鉄労働運動解体攻撃はますます激化していますが、本日卓球大会を成功させ、さらに組織を強化し、一連の攻撃を粉碎しよう」と力強いあいさつがなされました。

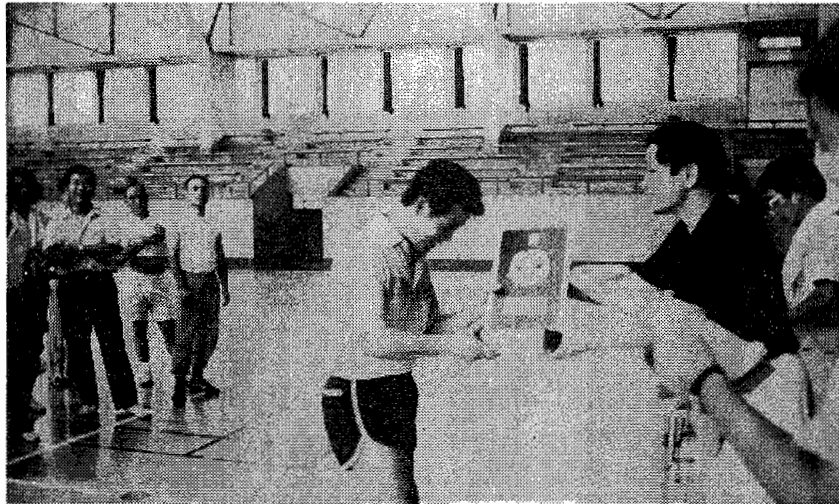
続いて、沢審判長（勝浦支部）よりあいさつをうけ、前年度優勝の勝浦支部、高梨選手より優勝杯返還、同じく勝浦支部の井上選手が堂々と選手宣誓を行い、団体戦は九チーム、個人戦は四〇才以上と三九才以下にわけ、熱戦の火ぶたが切って落とされました。

団体戦は、成田支部、千葉転支部が奮闘しましたが、勝浦支部が実力を発揮し、同支部のA・Bチームで決勝戦が闘われ、勝浦Aチームが力でおしきり四年連続優勝に輝きました。また、個人戦では、（四〇才以上）の部で新小岩支部の小泉選手が初優勝を飾り、（三九才以下）の部では、勝浦支部の広瀬選手が圧倒的な強さでみごと三連勝の栄冠に輝きました。

個人戦 (40才以上)  
優勝 小泉  
準優勝 関  
第三位 大須賀 昭男 (成田)

個人戦 (39才以下)  
優勝 広瀬 安男 (勝浦)  
準優勝 積田 利一 ( )  
第三位 君塚 時雄 ( )





★中野サークル協議長より優勝楯をうける個人戦(40才以上)  
優勝者=新小岩支部・小泉選手。その他にも新小岩支部は  
同部で準優勝=関選手を獲得。



★個人戦(39才以下)で3年連続優勝をかちえた勝浦支部の広瀬選手。なお、勝浦支部はここでも圧倒的な強さを見せつけ、同部の2位(積田選手)、3位(君塚選手)まで総なめという“大会荒らし”的強さを見せつけた。

高杉 渡 梶 相 石 新 深 石 小  
梨 田 辺 原 渡 藤 見 川 作  
(カウ) (ナタ) (サク) (チハ) (マリ) (ツヌ) (シワ)  
( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

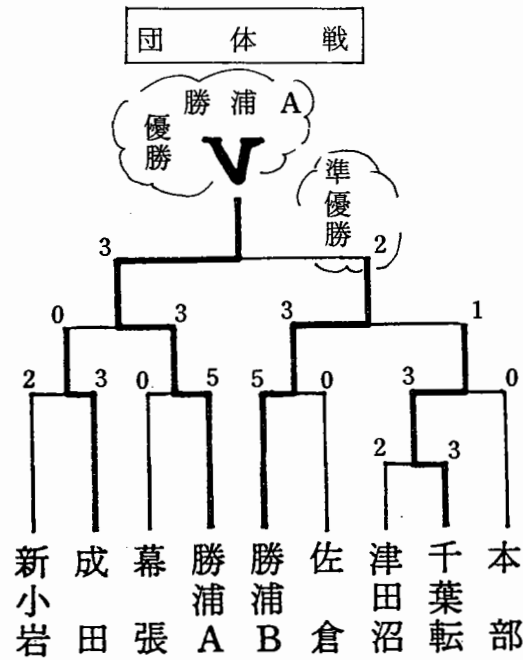
敢闘賞

新小岩・勝浦の両支部、個人戦タイトルを総なめ!

# むかうところ敵なし!

1位、2位を独占

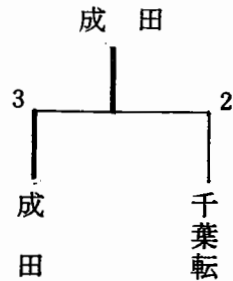
勝浦支部 4年連続優勝かざる



団体戦

優勝 勝浦支部 A  
準優勝 B  
第三位 成田支部

3位決定戦



優勝杯、準優勝杯をそろえて……勝浦支部A、B両4ム